

日米

THE JAPANESE AMERICAN... SUBSCRIPTION RATES... BRANCHES



勝訴の喜ぶ... 裁判官の判決... 被告の主張... 原告の主張

支那形勢不利

最後の奮闘甲斐無し

支那形勢は、最近ますます不利なる傾向にある。...

特殊勢力範囲問題

支那の特殊勢力範囲問題

支那の特殊勢力範囲問題は、最近ますます重要なるものがある。...

佛國要求過大なるん

佛國の要求は過大なる

佛國の要求は、最近ますます過大なる傾向にある。...

伊國新會議を主張

伊國の新會議を主張

伊國の新會議は、最近ますます重要なるものがある。...

潜艦全廃案に反対

潜艦の全廃案に反対

潜艦の全廃案は、最近ますます重要なるものがある。...

日本の幸福大

日本の幸福は大きい

日本の幸福は、最近ますます大きくなる傾向にある。...

華府會議成績好評

華府會議の成績は好評

華府會議の成績は、最近ますます好評なるものがある。...

米國上院の批准を望む

米國上院の批准を望む

米國上院の批准は、最近ますます重要なるものがある。...

佛國決定的に承諾

佛國の決定的な承諾

佛國の決定的な承諾は、最近ますます重要なるものがある。...

反對に單に對内策

反對に單に對内策

反對に單に對内策は、最近ますます重要なるものがある。...

聯立内閣組織進捗

聯立内閣組織の進捗

聯立内閣組織の進捗は、最近ますます重要なるものがある。...

獨逸の賠償案回答

獨逸の賠償案回答

獨逸の賠償案回答は、最近ますます重要なるものがある。...

英艦隊に派遣

英艦隊の派遣

英艦隊の派遣は、最近ますます重要なるものがある。...

伊國將軍歸國

伊國將軍の歸國

伊國將軍の歸國は、最近ますます重要なるものがある。...

愛蘭批准確信

愛蘭の批准確信

愛蘭の批准確信は、最近ますます重要なるものがある。...

孫夫人誘拐否定

孫夫人誘拐の否定

孫夫人誘拐の否定は、最近ますます重要なるものがある。...

米國對中米通牒

米國對中米通牒

米國對中米通牒は、最近ますます重要なるものがある。...

愛蘭批准確信

愛蘭の批准確信

愛蘭の批准確信は、最近ますます重要なるものがある。...

伊國將軍歸國

伊國將軍の歸國

伊國將軍の歸國は、最近ますます重要なるものがある。...

愛蘭批准確信

愛蘭の批准確信

愛蘭の批准確信は、最近ますます重要なるものがある。...

伊國將軍歸國

伊國將軍の歸國

伊國將軍の歸國は、最近ますます重要なるものがある。...

THE SUMITOMO BANK, LTD. (COMMERCIAL) 315-319 California St., San Francisco Calif. Tel. Sutter 196

明治時代思想史 清原貞雄著 世渡りの道 新渡戸稲造著

最新社會學 納武津著 日本行船切符便法

日本料理 小川ホテル 帝國ホテル

THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD. 415-429 Sansome St., San Francisco, Cal.

横正金銀行支店 預金総額五億五千七百圓

株式住友銀行 一本國特別定期預金

米五の堂 1698 Post St., S. F. Calif. Tel. West 5483

米五の堂 1698 Post St., S. F. Calif. Tel. West 5483

米五の堂 1698 Post St., S. F. Calif. Tel. West 5483

米五の堂 1698 Post St., S. F. Calif. Tel. West 5483

米五の堂 1698 Post St., S. F. Calif. Tel. West 5483

米五の堂 1698 Post St., S. F. Calif. Tel. West 5483

半世紀のペンの勇者

守舊新聞の巨頭逝く

八十歳で安らかに永眠せる
ヘンリーワトソンの一生

米新聞界の保守派の大記者として、守舊新聞の巨頭として、最近の生存者であった、ヘンリーワトソン大記者は、二月二十七日、サンフランシスコに於いて、八十歳で安らかに永眠した。ワトソン大記者は、米新聞界の保守派の大記者として、守舊新聞の巨頭として、最近の生存者であった。ワトソン大記者は、米新聞界の保守派の大記者として、守舊新聞の巨頭として、最近の生存者であった。

甲坂談

サイベリヤ丸
日米通商の要諦

昨日西伯利亞丸がサンフランシスコに到着した。この船は、日米通商の要諦を語るに、最も適切な機会である。サイベリヤ丸の航行は、日米通商の要諦を語るに、最も適切な機会である。

ワスチの満腹

米石油業の巨頭山田君の満腹

米石油業の巨頭山田君は、最近の満腹を喜んでいる。山田君は、米石油業の巨頭として、最近の満腹を喜んでいる。山田君は、米石油業の巨頭として、最近の満腹を喜んでいる。

市労銀局が労働組合発表

労働組合は否認の形勢

市労働局は、労働組合の発表を否認する形勢にある。労働組合は、市労働局の発表を否認する形勢にある。労働組合は、市労働局の発表を否認する形勢にある。

去年より安い

マズ料理

マズ料理は、去年より安い。マズ料理は、去年より安い。マズ料理は、去年より安い。

時局講演会

公衆の注意を引く

時局講演会は、公衆の注意を引く。時局講演会は、公衆の注意を引く。時局講演会は、公衆の注意を引く。

舞台生活開始

俳優の活躍の場

舞台生活は、俳優の活躍の場。舞台生活は、俳優の活躍の場。舞台生活は、俳優の活躍の場。

日米貿易

輸入の増加

日米貿易は、輸入の増加を示している。日米貿易は、輸入の増加を示している。日米貿易は、輸入の増加を示している。

禁酒令撤廃議

酒類の製造と販売を許可する

禁酒令の撤廃は、酒類の製造と販売を許可する。禁酒令の撤廃は、酒類の製造と販売を許可する。禁酒令の撤廃は、酒類の製造と販売を許可する。

忘年音楽舞踏会

音楽と舞踏の楽しみ

忘年音楽舞踏会は、音楽と舞踏の楽しみを提供する。忘年音楽舞踏会は、音楽と舞踏の楽しみを提供する。忘年音楽舞踏会は、音楽と舞踏の楽しみを提供する。

加州の子供

子供の成長と教育

加州の子供は、成長と教育を重視している。加州の子供は、成長と教育を重視している。加州の子供は、成長と教育を重視している。

土地法関係委員会

土地法の改正

土地法関係委員会は、土地法の改正を議論している。土地法関係委員会は、土地法の改正を議論している。土地法関係委員会は、土地法の改正を議論している。

製紙業保護の要

製紙業の保護と発展

製紙業の保護は、製紙業の発展を促す。製紙業の保護は、製紙業の発展を促す。製紙業の保護は、製紙業の発展を促す。

西伯利亞丸出帆

西伯利亞丸の出帆

西伯利亞丸は、出帆の日を迎えている。西伯利亞丸は、出帆の日を迎えている。西伯利亞丸は、出帆の日を迎えている。

婦人の馬使可

婦人の権利と地位

婦人の馬使可は、婦人の権利と地位を示している。婦人の馬使可は、婦人の権利と地位を示している。婦人の馬使可は、婦人の権利と地位を示している。

新渡米活動寫真

新渡米活動の記録

新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。

浪花節活動寫真

浪花節活動の記録

浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。

新渡米活動寫真

新渡米活動の記録

新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。

浪花節活動寫真

浪花節活動の記録

浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。

新渡米活動寫真

新渡米活動の記録

新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。

浪花節活動寫真

浪花節活動の記録

浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。

新渡米活動寫真

新渡米活動の記録

新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。

浪花節活動寫真

浪花節活動の記録

浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。

新渡米活動寫真

新渡米活動の記録

新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。

浪花節活動寫真

浪花節活動の記録

浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。

新渡米活動寫真

新渡米活動の記録

新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。

浪花節活動寫真

浪花節活動の記録

浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。

名刺交換

日本手紙で開帳の事

名刺交換は、日本手紙で開帳の事。名刺交換は、日本手紙で開帳の事。名刺交換は、日本手紙で開帳の事。

マクリー石油株式会社

日本本部総支配人 佐伯重秋

マクリー石油株式会社は、日本本部総支配人 佐伯重秋を擁している。マクリー石油株式会社は、日本本部総支配人 佐伯重秋を擁している。マクリー石油株式会社は、日本本部総支配人 佐伯重秋を擁している。

新渡米活動寫真

浪花節活動寫真

新渡米活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。

婦人の馬使可

婦人の権利と地位

婦人の馬使可は、婦人の権利と地位を示している。婦人の馬使可は、婦人の権利と地位を示している。婦人の馬使可は、婦人の権利と地位を示している。

新渡米活動寫真

浪花節活動寫真

新渡米活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。

東洋汽船会社

各埠船會社切符特約販賣

東洋汽船会社は、各埠船會社切符特約販賣を行っている。東洋汽船会社は、各埠船會社切符特約販賣を行っている。東洋汽船会社は、各埠船會社切符特約販賣を行っている。

浪花節活動寫真

浪花節活動の記録

浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。

新渡米活動寫真

新渡米活動の記録

新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。新渡米活動寫真は、新渡米活動の記録を提供する。

婦人の馬使可

婦人の権利と地位

婦人の馬使可は、婦人の権利と地位を示している。婦人の馬使可は、婦人の権利と地位を示している。婦人の馬使可は、婦人の権利と地位を示している。

新渡米活動寫真

浪花節活動寫真

新渡米活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。浪花節活動寫真は、浪花節活動の記録を提供する。

桑港旅館組合

各埠船會社切符特約販賣

桑港旅館組合は、各埠船會社切符特約販賣を行っている。桑港旅館組合は、各埠船會社切符特約販賣を行っている。桑港旅館組合は、各埠船會社切符特約販賣を行っている。

海軍の大減員

將校六百下士六千 艦隊八隻の建造中止

特務艦の工事を急ぐ 造船工場の失職を防ぐ

政府と貴院新團體

その破壊に努めつゝあり

大統領反對派警告

大統領ハチング氏は本日...

總人數は殖えないが 妻帯者は著しく増加

今年度の各地日會人口統計

降誕祭の特赦で出獄

昨日大統領ハ氏は特赦令を...

華府會議の總勘定

成功不成功はその後の事

未だく済まぬ

華府會議の總勘定

矢島乃自 昨夜來港

東崎崎氏方に客

浮遊子來港

今朝九時フリス...

お子供衆お待兼の Xマスは愈々明日

桑港同胞教會の降誕祭

同胞を一堂に會す

昨日大東...

皆勤△の藤井秀子

昨日大東...

活劇△の天然色

昨日大東...

水島印刷専門小林

昨日大東...

吉里寫眞館

昨日大東...

元吉寫眞館

昨日大東...

原田寫眞館

昨日大東...

北加... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

米國社會黨... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

大總統... 山梨縣...

巴裁縫女學院

御菓子卸小賣

小幡運送店

例年の通り

大勉強

原田寫眞館

元吉寫眞館

森山寫眞館

原田寫眞館

谷靴店

年未大安賣

原田寫眞館

正月餅

大同大

藤森直和

小幡運送店

餅月正

正月餅

實用向贈答品大賣出

二割引

The New Relation of Japan and China.

THREE NATIONS are getting the most satisfactory results from the Washington Conference, said this newspaper in Japanese last Wednesday. Those nations are America, England and Japan. Japan has given ground in the negotiation of the naval ratio, and likewise, America and England perhaps have experienced minor dissatisfactions. But since their achievements amount to a substantial gain, there can be no reason why they should register complaint on the results of the conference.

Rather, it is our duty, we believe, as a neighbor nation to consider the plight of China, whose delegates and people are feeling distressed at the outcome of the conference. They are the most disappointed group of people and we should show our most sincere sympathy to them; and we hope that it may lessen the gloomy atmosphere hanging over them.

China thought the silver tongue of Wellington Koo, who received his education in the United States, would be charming enough to turn the great tide of American opinion in favor of China, and then they thought to defeat the Japanese delegates by their vigorous arguments, aided by public opinion in the United States. The fact was, until about last October, public opinion in the United States was very favorable to China. In this we can see that what China planned to accomplish found a kind of response in the United States.

But it was a mere day dream, and this was clearly proved as the conference progressed. The anticipated best friend of China, the United States, showed an unconcerned attitude toward China at the conference. What China thought would be an easy victim, Japan, kept power as one of the Big Three. America and England outwardly appeared to be friends of China but in reality both those nations backed the stand of Japan. It was a great disappointment to Chinese people. And on account of this a number of Chinese advisers resigned their posts. At the same time there occurred anti-American demonstrations in Shanghai.

Of course it was a very grateful turn of the trend of things for the Japanese people to witness, since Japan has been a victim for the past few years of vicious attacks by Chinese. But when we survey Oriental politics we cannot stop there satisfied. We have arrived at a time when we should show great sympathy toward China, regard their troubles as our own, and lend all the assistance we can in the way of helping China to regain her feet. Chinese authorities should grasp this opportunity and pattern their policies with an idea of helping China.

If China shall stand for the ideals of independence and liberty and shall stand resolutely for a restoration of power, she never should rely upon the assistance of foreign countries. The best advice China can take to counsel is to discard the old policy of "seeking a friendly nation in a distant land and attacking her neighbor". Japan need not be the only nation friendly to China. With England, France, America and Italy she can be the best of friends with China. This is the first step to be taken in maintaining an open door policy for China. But if China sticks to her old policy there can be no open door, and then all foreign powers could extend without limit their so-called special interests.

Limitation of Land Armament.

WHILE A SWEEPING REDUCTION of naval armament has been realized by an agreement among the powers participating in the Washington conference, a limitation of land armament seems, as affairs shape themselves at present, practically impossible to be carried out as a result of this same conference, said The Japanese American News in Japanese yesterday.

JAPAN'S NEW PREMIER.

CONTINUED FROM LAST SATURDAY. I COULD NOT REMAIN in this shameful life of slavery and I made up my mind to win back my liberty. If Brown won't give me my freedom voluntarily, I shall force him to it, I thought. He grew reckless when this determination had been reached, breaking up everything I could conveniently lay hands on, such as lamps, dishes and the like. As this reckless determination of mine was given free play, the people in and about the Brown residence began calling me a lunatic. Yet they were unwilling to discharge me.

Soon the elder Browns returned from Washington and made preparations for the voyage to China where he was to assume the post of United States minister. The young Browns were to accompany them to China, and there was no longer any need for keeping me in the Oakland home. But they again became free to leave me. Instead, they tried to sell me to their relatives in San Francisco. I thought there would be no other chance to regain my liberty if I missed this one, so I ran away from the Browns and went to a rooming house in San Francisco where my friend Ichizo was staying. I remained in hiding for some time and planned for my future.

FRIENDS IN DEED. At that time Tesunosuke Tomita, who afterward became one of Japan's greatest bankers, and Saburo Takagi, who had been studying in the East, arrived in San Francisco. They had received news of political reform in Japan. I met them and told them of my every experience since landing in the United States, and in particular of the humiliating life of slavery I had been leading both in my own country beyond words and took me to Consul Brooks of Japan, to whom they told my story. With several hundred dollars sent by the Sendai club to defray my student expenses they bought my liberty. Thus again I became a free man.

My first wish was to return to Japan with Mr. Tomita, but he told me that inasmuch as Japan was in a political turmoil just then he thought it would be safer for me to remain in San Francisco for a while. At the same time he promised to give me a detailed account of the condition of Japan upon his return. So I remained and obtained employment in a store which handled Japanese goods. One of my Japanese friends was employed there.

My wages there were not more than forty or fifty cents a day, but it was sufficient to live on. And I was waiting day by day for a letter from Mr. Tomita.

SLAVERY IN HAWAII. Some time before this word of the plight of Japanese laborers in Hawaii was received in San Francisco. Three hundred were sold as slaves to the sugar planters of Hawaii by crafty Van Kooie, and they were abused as though they had been mere animals. Later the newspapers reported that Mr. Soseki Shirayama of the Uemura clan had been appointed consul and was going to do something to relieve the suffering of those laborers in Hawaii.

I was very glad when I heard this and planned to lay my own case before him. But when Shirayama arrived it was discovered that instead of being consul he was merely interpreter for a merchant. Again I became a sorry figure, the persecution of despair. There is a common understanding between the three countries, it will be impossible to maintain peace, or to solve the naval problem and various questions relating to China, Russia, the South Seas, South America and the Far East.

It seems that the Japanese are a little too nervous regarding America's attitude towards China. It is true that some Americans make extravagant statements regarding China and the Far East. All the characteristic of Americans, and their real purposes are quite simple. Moreover, most of their preposterous utterances are due to lack of understanding regarding China and the Far East. All the Americans who know real China and the real state of affairs in the Far East are aware that they must co-operate with Japan. China is neither a paradise nor a storehouse of treasure, as some Americans seem to believe her to be. If they are not specially kind towards them for no purpose. From Japan's point of view a rapid opening up of China is desirable. China is more extensive than can be imagined by the Japanese born in an island country, and their capacity is too small to meet all her requirements. Therefore, British and American cooperation is necessary to the Japanese. Some Japanese are fearful of British and American competition, but this is not due to lack of self-confidence on their part. If Japan with her present capacity and racial and geographical advantages does not spare efforts, she need have no fear of defeat. Japan acts as if she is afraid of the Americans. The efforts of British and America, so as to promote mutual understanding. The Anglo-Japanese Alliance is, of course, not directed against America, but such misunderstandings are not non-existent. The efforts of British officials and people in denying it that is not to be shown that there is room for that misapprehension. If America expands her armaments owing to such misunderstanding, Japan will be the first to be menaced. Moreover, the existence of room for misunderstanding affords opportunities for plotting estrangement between America and Japan, and this should be specially noted by the Japanese. If a definite understanding is now reached between Japan, Great Britain and America, the world situation will be stabilized and it will be people really able to abolish the present detrimental military system.

THE FAR EASTERN SITUATION ELUCIDATED BY A JAPANESE DAILY. IT IS NOT THE OPINION of the Times and General Smuts alone, but the stage of world affairs have shifted to the Pacific, says the Osaka Mainichi. A similar opinion is entertained by all alive to the world situation. Three of the greatest influences in the Pacific are Japan, Great Britain and America. And, therefore, the Japanese understanding between the three countries, it will be impossible to maintain peace, or to solve the naval problem and various questions relating to China, Russia, the South Seas, South America and the Far East.

ANOTHER PRIZE WINNER HEARD FROM

THE JAPANESE AMERICAN NEWS has received a letter from N. Nakano, winner of one of the prizes in our recent essay contest on the subject of disarmament. He says in part: "I wish to express my sincere appreciation for the honor conferred on me in the prize essay contest, and also to compliment you on your constant efforts to bring about, through the English section of your paper, a better understanding of Japan and its people by the Americans, without which a strong and lasting friendship can never exist."

WHEN THIS OLD WORLD WAS YOUNG. ONCE UPON A TIME--this is the way all true stories should begin--there dwelt in simple happiness an elderly couple with their only child. She was a remarkable girl, for you see the old husband and father fell sick and passed away the mother was more than ever concerned for the future welfare of her daughter.

HER PROPHECY PROVES TRUE. The old mother, true to her prediction, died shortly thereafter. The maiden was forced to seek employment in the rice fields. The work was hard, wearying, but the girl had a stout heart and a golden one, and without a murmur she toiled from sunup to sunset.

DAMSEL IS PROMOTED. Finally the rice was all garnered and winter spread her white mantle over the earth. The farmer had accepted. All her care and skill she put into the work. She had a patient and heavy heart the girl bore this treatment, for she was convinced that out of her mother's love would one day come to her a joy that would more than compensate for all her sad and weary days.

THE FIRST JAPAN-MADE AUTO-MOBILE. ALTHOUGH some of the big American cars are in use and enjoy great reputation in Japan, various reasons make smaller and lighter cars more convenient. The narrow and poor roads, crowded streets and economy are among the chief reasons that render the driving of heavy cars undesirable. This is perhaps one reason why Ford has been enjoying popularity there.

THEY CAROL LUSTILY. They not only showed up an appearance there but they began to sing and carol and wobble songs right direct in front of parlor. I can't seem to remember what sort of kind of ribald words they sang but I am reasonable certain they were not what we call the regular thirty-one syllable poem, they were more like frisky and good to be heard by more of a common sense.

DEAR MASTER DISAPPOINTED. But my trusting master's expectation were so completely ruined! Later the young gentleman came from the northside gate, trespass the premises and plopped out through a front gate. When we...

KATSUGORO'S REVENGE

SAWARABI ASKED AT ONCE how her daughter had effected her escape. But Katsugoro did not forget for an instant the great object of his life. After an affectionate greeting he demanded: "Have you slain Gouku?" "Alas, no," Hatsuana answered. At this the old mother showed her impatience and indignation. "How could you, then, return to us?" she cried. Hatsuana explained: "I made a vow to purify myself in the waterfall of Shirataka twice daily for one hundred days, in order that I might pray the good god Gongen to cure my husband and heal him of his lameness. This morning I took my ninety-ninth ablation. But one now remains to complete my vow. Through difficulties and dangers indescribable I have made my way back to fulfill my vow and to see whether Gongen will answer my prayers and cure my dear lord's lameness. And now I must go and offer my last penance."

CONCLUDED NEXT SUNDAY.

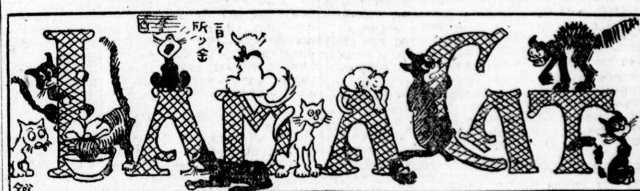
AS I have proclaimed before, there were no fense when we removed here and consoling agents of Rankunkun black cat of rickshas mans and swap conversation among themselves, eat lunch and recline themselves supinely on grass and did every other sort of a thing. They left here, as they left there, a bamboo skin in which they propel their lunch, old new paper, ancient straw sandals, antique wooden clog and everything you might mention as antiquated or discarded.

PSYCHOLOGY OF KIDDING. This are one of examples how kidding sctology worketh. How skillful the kiddier may be, if partner are or like camel he cannot contriv to win a success. And some time of the partner were as fierce as a lion or tiger no fun or enjoyment or even amusement are derivated out of such like performance. If any one essay to make a fun with them, he will likely get torn to the shreds.

DEAR MASTER DISAPPOINTED. But my trusting master's expectation were so completely ruined! Later the young gentleman came from the northside gate, trespass the premises and plopped out through a front gate. When we...

OUT OF LUCK.

THIS is the first real Christmas since 1913 and the thirtieth Christmas without a "kick." "On earth peace, good will toward men." AS WE PREDICTED, Phelan had a good time in Tokyo. Hereafter he may say that only geisha girls are desirable immigrants. NOW THAT the federal court has decided to sanction crop contracts, the McClatchys and Innans must get busy. THE CROP contracts are yielding law crops. ACCORDING to Chinnamo, blood isn't thicker than water. MODERN CONFUCIUS says: "Don't love thy neighbor. Love thy neighbor's neighbor." WASHINGTON REPORTS that at last Prince Tokugawa has broken silence, not at the conference but in the pulpit. IT SEEMS that the Shantung Railway is inclined to derail. THE TROUBLE about Ireland is that somebody put Dublin too near to London. THE CHINESE delegation in Washington stated that the foreign policy of the Celestials will not change in spite of the cabinet change. We thought there was no foreign policy to be changed at Peking. HARDING orders conference to discuss administrative economy, states a headline. Never too late. And we may advise him to raise sheep at the White House, as his predecessor did. THIS TIME it isn't Germany but France that resorts to ruthless submarine war. H. C. WELLS advised Japan to practice birth control. Never mind. Japan has already begun a naval birth control. ACCORDING to the French, the disarmament conference is an armament conference.



By SOSEKI NATSUME. (Translated by a Japanese Schoolboy.)

my sapient master and me--heard this front gate open we of course twice naturally supposed we were going to entertain an unexpected caller, but there arrive no visitor. But when we approach on porch them gentlemen make themselves laugh loudly near the tormentosa grove.

So he approached to his study and wrote a letter to the school-master of this here school and begged him ardently to oversee the youth with more selupulous scrutiny. The school master of this school replied to my intelligent master and explained he were praying to have a kind of a fense there and to wait with all patense until then or that time.

When we compose ourself to analyze a psychology of kidding, we deserv two essential. Firstly, one who are kidded should maintain the calm exposure, and second part, the party what are directing the kidding must maintain himself superior in the force and number than the victim. Recently the perambulating master returned from a visit at the cooz and relate the story of great admulation. It were thus: He witness a combat between the little dog and a camel. He assert the little dog were barking so furiously at a camel, making around and round his victim with an unerring velocity, but stooped camel didn't know what all agitation were about, so maintained himself there with big bumps on his back as per usual. No quantity of barking and crazy thing could induce camel to come to the dog's way, so the dog finally lost all his affability toward camel and renounced the stunt. Whereupon the master laughed enthusiastically at the webelement insensibility of camel.